

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			基礎点検
事務事業名	大気規制事業(大気汚染規制)			シート番号	B 法定義務等事業
担当部署名	環境	局	環境保全	部	環境対策
				課	評価責任者(課長名)
					是常

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	循環型社会推進と自然環境の保全・再生	無
	2	事業開始年度	昭和 43 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	大気汚染防止法 大阪府生活環境の保全等に関する条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	大気汚染は典型7公害の一つに掲げられ、市民の健康を保護・生活環境を保全するため、古くより国における公害対策基本法や個別法の制定、自治体における公害防止条例の制定等の様々な取り組みがなされてきた。本事業は、現在における環境保全の根幹をなす事業として、工場等からのばい煙、揮発性有機化合物の排出を規制する事務として実施するものである。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	対象は工場及び事業場における事業活動に伴うばい煙、揮発性有機化合物及び粉じんを排出する施設を設置している事業所が対象である。			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	大気汚染に係る環境保全上の支障の防止を図るとともに、市域の生活環境を守り安心して住めるまちをつくる。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	大気汚染の原因となる一定規模以上の施設を設置若しくは変更等する場合の届出や届出の審査、立入の実施等による排出基準の順守の確認を行うこと等により、良好な大気環境を保全する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 測定受託業者				

Ⅲ. 投入量

項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	4,501	2,703	7,792	6,459	
主な事業費内訳	委託料	千円	3,137	2,123	2,705	5,284
	需用費	千円	501	392	516	907
	旅費	千円	191	168	84	241
	使用料及び賃借料	千円	6	20	1	15
	国・府支出金	千円	1,123	1,123	905	904
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他(雑収入【事務交付金】)	千円	1,225	1,225	1,279	1,132
一般財源	千円	2,153	355	5,608	4,423	
12 人件費 (b)	千円	25,240	28,700	28,700	28,350	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	29,741	31,403	36,492	34,809	